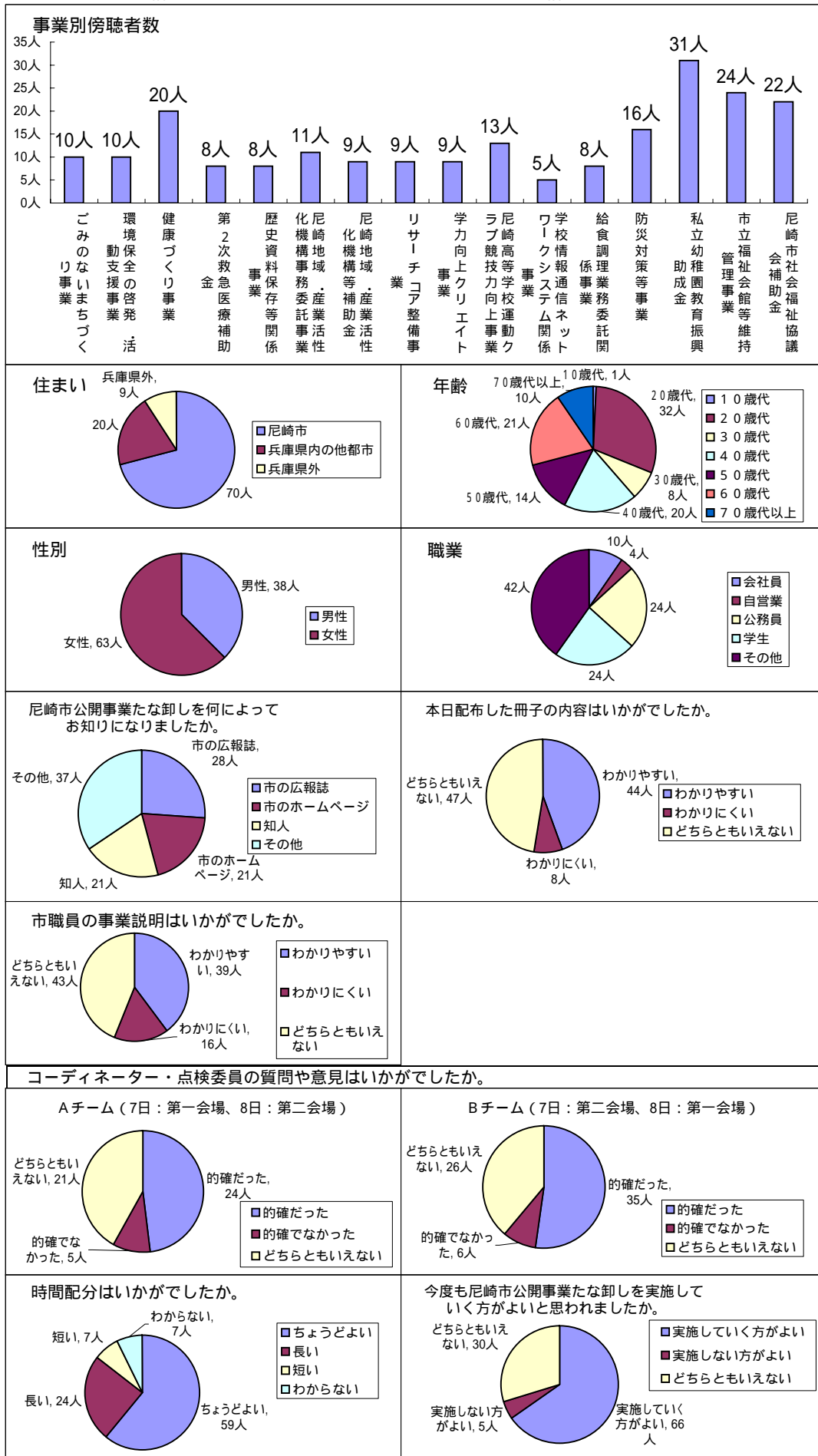


尼崎市公開事業たな卸し 来場者アンケート結果【全体】

回答数 7日(土) 39人 天候:曇 傍聴者数 7日(土) 72人
 8日(日) 71人 天候:晴 8日(日) 81人
 計 110人 計 153人



尼崎市公開事業たな卸しについて

点検委員について	
1	マイクを使っても、声が小さくて聞き取りにくい。
2	委員の発言は明確に。早口、小声で聞き取れない。
3	点検委員の質問が殆ど聞こえなくてわかりづらかった。
4	委員の知識が必ずしも十分とはいえず、今回のような内容であればもう実施しないほうが良いと思う。
5	委員の方々の点検結果は、ひと段階ずつ甘いという感じがします。
6	市民委員の質問等も適切であったと思います。

職員について	
1	質問に対しての答えが答えになっていないので、もう少し詳しく調べてきてほしい。
2	担当課が作成している大型パネル資料は傍聴者には見にくいので、配布資料に添付して欲しい。
3	市職員の意見だけでなく、現場の声をもっと聞けるべき。現場の声がないのでポイントがずれている。

対象事業について	
1	本事業の補助金のみが社協の事業を表しているものではない。この部分だけを対象とする意味があるのか疑問である。
2	議論が対象事業というよりは、大きい産業の面でどうかということになっており、ズレ違いの議論になっていた。

内容・手法について	
1	アンケートだけでなく、市民の意見が参考になるたな卸しだとより良い。
2	アンケート記入形式で傍聴者が意見を出せることは素晴らしいと思う。
3	傍聴者からも意見を求めても面白いと思う。
4	市民参画の促進を挙げている以上、もう少し市民参加型にして欲しい。
5	市民参画と言っている割には内々でやっているように思う。
6	たな卸しを行う前に市民に質問等のアンケートを取り、本番中に発表するなどの市民参加型が必要。
7	各事業のたな卸し内容が最終的にまとまっているのかよく分からない。
8	他市では構想日本のメンバーが点検委員に入り、するどい質問をしていた。
9	委員に詳しいデータを充分開示していないのではないかと。全体的に形だけのたな卸しという感じ。
10	市報の「お知らせ」欄に一時保育や要約筆記、その他サービスについて記載がなかったのが残念。
11	保育スペース等があれば若い年代の市民も来るのではないかと。
12	分からない言葉が多く飛び交い内容がつかめないことが殆どであった。
13	事業仕分けは国が実施し、始めたものの、十分にそれが事業に反映されておらず、既に破綻した制度。
14	傍聴席にも机を置いて欲しい。
15	昼食場所がないため、市民が暑い中木の下に座って食べておられたのが残念。

その他	
1	市民が関心をもつことが何より大切なことだと感じた。
2	一般市民の参加が少ない。広報方法を改めて、多人数参加の方向に努力して欲しい。
3	公開することは良いことだが、市民の方が参加しないのであれば公開する必要もないのかなと思う。
4	上着着用適温であり、空調温度設定に疑問を感じた。
5	事業たな卸しを機会に、尼崎のいろいろな取り組みを周知してもらえるといいと思います。
6	知識がなく、話しがよくわからないため、維持や廃止すべきかという判断は自分にはできなかった。
7	市の方向性や考え方が明確に分かるという点においては、公開事業たな卸しの意味は理解出来ますが、市民の声をもっと取り入れた判断材料を多くしてのたな卸しが必要なのではと感じました。
8	市財政全体についての聖域なきたな卸しを望む。
9	今まで各事業において必要だから出していた補助金を削る必要はない。
10	市民と共に考え、理解を深めていくという意味で効果あり。
11	今回の説明時間だけでは、傍聴者にはよく理解ができない。
12	本来、議員が中心となって事業たな卸しを行うのが仕事である。行政のチェックを行使できるのは議員の仕事である。
13	事業の中身もよく分かり、市民の立場からも様々な考え方が浮かんでくる有意義なたな卸しだと思う。
14	対象の16事業だけでなく、もっと他の事業内容についても知りたいと思った。定期的な開催を希望。
15	今回の評価を次年度への取り組みに厳しく組み入れる姿勢を期待します。